

NPO 法人 ARTE MANDOLINISTICA 主催

「中高生オンラインマンドリンチャレンジ」

募集要項

【募集対象】

- ・日本国内の中学・高校のマンドリンクラブに在籍する者（個人や友人単位での応募は不可）

【募集期間】

- ・令和2年6月1日（月）～ 8月31日（月）

【審査結果の発表】

- ・令和2年9月15日（火）

主催者ホームページ、Twitter 及び Facebook ページにて発表します。

【開催部門】

A：コンクール部門

★全ての奏者が同じ会場内で収録した合奏動画を対象とします。

(1) エントリー

- ・コンクール部門では、1つのクラブにつき1団体のみエントリーを認めます。ただし、中高一貫校のクラブについては、中高併せた1団体としてエントリーすること、または中学生と高校生1団体ずつエントリーすることを認めます。

(2) 参加人数等

- ・感染症対策のため、演奏人数は4名以上30名以下（指揮者を除く）とします。

- ・楽器の編成は自由です。管楽器や打楽器を含めても構いません。
- ・顧問やコーチなどの中学生及び高校生以外の方は、指揮者としてのみ合奏に参加することを認めます。

(3) 動画

- ・提出する動画は、令和2年6月1日以降に撮影された 12分以内のものに限ります。
- ・上記時間内で、演奏の他に、自由にクラブ紹介や曲目紹介を収録することができます。ただし、演奏以外の部分は審査対象外です。
- ・映像は指揮者後方より奏者全体が映る位置から撮影したものとします。
- ・動画の音質が不明瞭な場合、再提出をお願いする場合があります。
- ・演奏曲目は1作品とします。組曲の抜粋も1作品として演奏することができます。
- ・演奏の収録に用いることができるカメラは1台です。スマートフォンを用いる場合は、カメラを横向きにして撮影してください。
- ・演奏の音源に対する編集は認めません。ただし、映像と演奏の音源を別の機器で収録し、1つの合奏動画に編集することや、映像に対するぼかし（肖像権保護のための）などの加工は認めます。
- ・演奏以外の箇所（クラブ紹介及び曲目紹介）については編集することを認めます。

(4) 審査

- ・演奏は審査員により評価され、25点満点方式により採点されます。
- ・出場団体には、審査結果に応じて金・銀・銅の各賞が授与されます。（順位は公開されません）
- ・出場団体には各審査員による採点結果と講評を送付します。
- ・審査に関する詳細は、審査要項に記載の通りです。

B：フェスティバル部門

★通常の合奏動画、あるいはリモート（遠隔）演奏によるアンサンブル動画（各個人が撮影した演奏動画を映像編集により合成したアンサンブル動画）を対象とします。コンクール部門との重複エントリーも可能です。

(1) エントリー

- ・ 1つのクラブにおいて、複数のエントリーを認めます。ただし、指揮者以外の方がフェスティバル部門内で複数エントリーすることはできません。

(2) 参加人数等

- ・ 演奏人数は、2名以上30名以下（指揮者を除く）とします。
- ・ 楽器の編成は自由です。管楽器や打楽器を含めても構いません。
- ・ 顧問やコーチなどの中学生及び高校生以外の方は、指揮者としてのみ合奏に参加することを認めます。

(3) 動画

- ・ 提出する動画は、令和2年6月1日以降に撮影された 12分以内のものに限ります。
- ・ 上記時間内で、演奏の他に、自由にクラブ紹介や曲目紹介を収録することができます。
- ・ 演奏曲目は1作品とします。組曲の抜粋も1作品として演奏することができます。
- ・ 演奏、映像の編集や加工は自由です。

(4) 評価及び講評

- ・ 演奏（作品）は審査員により評価され、出場団体には審査員による講評を送付します。
- ・ 審査員の合議により、優れた団体に特別賞を授与します。
- ・ 審査に関する詳細は、審査要項に記載の通りです。

【動画形式及び媒体】

- ・拡張子がmovまたはmp4のいずれかに対応している動画に限ります。
- ・解像度は720p（画素数1280×720）または1080p（画素数1920×1080）としてください。
- ・アスペクト比は16：9を基本としてください。
- ・提出用の媒体は、DVD-RまたはUSBメモリとします。
- ・動画の撮影、録音、編集は、各学校関係者（顧問及びコーチ含む）のみが行えるものとします。参加申込書にその氏名を記入してください。

【審査員】

石村 隆行（マンドリン演奏家）

猪居 亜美（クラシックギター演奏家）

尾池 亜美（ヴァイオリン演奏家）

大萩 康司（クラシックギター演奏家）

加賀城 浩光（作曲家）

桑井 謙三（マンドリン演奏家）

児嶋 絢子（マンドリン演奏家）

齋藤 順（コントラバス演奏家）

佐古 季暢子（マンドリン演奏家）

末廣 健児（作曲家）

高橋 和彦（マンドリン演奏家）

竹間 久枝（マンドリン演奏家）

橘 直貴（指揮者）

寺嶋 陸也（作曲家・ピアノ演奏家）

榊川 千明（マンドリン演奏家）

丸本 大悟（作曲家）

Ekaterina Mochalova（マンドリン演奏家・ロシア）

Julien Martineau（マンドリン演奏家・フランス）

【演奏動画の公開】

- ・提出された動画は、主催者公式の YouTube チャンネルにて公開します。

A 部門:「音源のみを一般公開する」、または「音源・映像を一般公開する」のどちらかを選択できます。

（審査員には音源・映像が公開されます）

B 部門:全ての音源・映像とも一般公開します。

- ・審査結果発表までは、主催者による公開とは別に、応募した演奏動画を SNS 等で公開することはできません。

【参加費】

- ・無料

【表彰】

- ・ A 部門 全団体に賞状を授与します。
- ・ B 部門 特別賞の団体に賞状・副賞を授与します。

【応募方法】

・ A 部門は以下①～④を、B 部門は以下①～③を、下記事務局宛てに郵送してください。(送料は出場団体の負担とします。令和2年8月31日必着です) なお、提出物は返却できません。

- ① 参加申込書 (主催者ホームページよりダウンロード)
- ② 学校長による参加許可証 (様式は自由です)
- ③ 動画を収録したDVD-R又はUSBメモリ1点
- ④ 演奏曲の楽譜のPDFデータを収めたUSBメモリ1点

※③および④は同一媒体でも問題ありません。

※③および④は、別途事務局宛て (artemandolincompe@gmail.com) へのメール添付・ファイル転送サービスによる提出も可能です。

[事務局]

NPO法人 ARTE MANDOLINISTICA

〒612-0869 京都市伏見区深草直違橋北1丁目478 井上方

090-1076-2589 FAX 075-646-3655

※コンクールに関する質問は artemandolincompe@gmail.com にて随時受け付けます。

また、いただいた質問は主催者ホームページにて回答を公開します。

以上

「中高生オンラインマンドリンチャレンジ」

審査要項

【A：コンクール部門】

◆審査員が評価点方式で審査を行います。

- ・ 25点満点
- ・ 評価項目は5項目（1. 技術 2. アンサンブル 3. 表現力 4 および5は各審査員の任意項目）とします。各項目5点満点で採点します。
- ・ 最低点は各項目3点とし、0.5点刻みでの採点です。
- ・ 各審査員による採点結果を集計し、各団体の最上位と最下位の得点を除いた全審査員の採点結果の平均値により、金・銀・銅の各賞を選出します。

賞の基準は次のとおりです。

金賞：23点以上 銀賞：19点以上23点未満 銅賞：15点以上19点未満

- ・ 各審査員からの講評（コメント）も行います。

◆審査結果は金・銀・銅の各賞の結果のみが公開されます。各出場団体には、その団体の得点と各審査員からの講評（コメント）を送付します。

◆全団体に賞状を授与します。

【B：フェスティバル部門】

◆評価点方式は無く、各審査員からの講評（コメント）のみ行います。各審査員による下記の賞への投票結果により選ばれた団体が表彰されます。

◎ベストパフォーマンス賞 … 演奏技術が特に素晴らしい作品

◎アイデア賞 … 編集や企画など、作品として斬新で画期的な作品

◎ハートフル賞 … 作品として心打つ感動的な作品

◆審査員からの投票数が同数となる場合、審査員間の合議によって賞が決定されます。同一団体が複数受賞することはありません。

◆入賞団体に賞状・副賞を授与します。

【各部門共通事項】

◆審査員は、自身の指導する学校および団体の審査をすることができません。